☆☆ 新型コロナウイルス感染症ニュース 38 号外 2020.10.20 ☆☆

新型コロナウイルス感染症は未だ収束が見えない中、インフルエンザの流行も懸念され、発熱等の患者さんの対応が心配されます。厚労省や日本医師会からの通達、マスコミの報道などいろいろな情報が公開されておりますので、仙台市の現状、対応について、再度整理いたします。

特に 2 ページの **HER-SYS** について、「**地域の医療機関向けマニュアル**の送付と**オンライン説明会開催**」は開催が 10 月 21 日からであり、時間的余裕がなかったため今号を号外として発行いたします。

全医療機関へ

https://www.sendai.miyagi.med.or.jp/coronavirus/flow.pdf

発熱等の患者さんの診察に際しましては、日本医師会編集の「新型コロナウイルス感染症外来診療ガイド（http://dl.med.or.jp/dl-med/teireikaiken/20200610_5.pdf）」などを参考に感染対策の徹底をお願いいたします。

電話対応も含めた診察後に、新型コロナウイルスの **PCR 検査が必要と判断**したものの自院で検体採取ができない場合は、検査の依頼を**保健所健康安全課内の受診調整班**へご依頼ください。**さらなる治療が必要と判断された場合**は **2 次医療機関へ紹介等の手配**、特に自院 **PCR 検査陽性例**や新型コロナウイルス**感染が強く疑われる場合**、その他の相談は、**帰国者接触者相談センター（各区保健福祉センター管理課）**へご連絡ください。

インフルエンザの診断と治療について（再通知）

日本医師会からのお知らせで、厚労省に確認済みとのことです。

1．臨床所見や地域における感染の広がり等の疫学情報等から**総合的に判断**した上で、医師が抗インフルエンザウイルス薬による治療の開始が必要と認める場合には、**治療開始にあたって簡易迅速検査やＰＣＲ検査の実施は必須ではない**こと。

2．**診療報酬上も**、抗インフルエンザウイルス薬の投与にあたり**簡易迅速検査の実施は必須でない**こと。

仙台市の発熱等の診療協力に登録されている医療機関へ

コールセンターは今まで通り 24 時間対応が維持され、相談のあった患者さんでかかりつけ医のない方は「発熱等の紹介協力医療機関」を **5 ヵ所程度紹介**され、**電話確認の後に受診**していただくことになります。この「協力医療機関」は今のところ、6 月に仙台市によって行われたアンケートに基づいてリストアップされておりますが、このリストはコールセンターなどだけで活用され、近隣医療機関や市民に公開される予定はありません。近日中に**再度、仙台市から全医療機関を対象にアンケート**が行われ、**再編**される予定です（辞退追加は適宜可能です）。協力医療機関へは仙台市より支援金が交付される予定ですが、交付の対象は下記 PCR 検査等を行った件数による予定です。

PCR 等の行政検査登録医療機関へ

上記、発熱患者さんの紹介協力とは別の申請で、多くの医療機関が医師会を介しての集合契約として**行政検査に参加**していただいております（一部は仙台市と個別契約）。今後も**追加の契約は随時可能**です。9 月 17 日には**集合契約、PCR 検査についての講習会**が開かれ、内容は医師会 HP からご覧いただけます。閲覧のための ID、PW 等は医師会事務局へお問い合わせください。

PCR 等の行政検査届け出について

現在、PCR 等の検査を実施した場合は、保健所健康安全課へ検査実施人数（新型コロナウイルス感染症疑似症患者人数）の届け出が必要です。その際は検査実施人数を「新規」欄に記入し、「陰性確認欄」は無記入のまま提出とします。

HER-SYS について

HER-SYS は厚労省が**保健所等の業務負担軽減**と**情報の共有把握の迅速化**のために開発した「新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理システム」です。仙台市では導入準備中ですが、将来的に「入院が必要な新型コロナウイルス感染症疑似症患者と PCR 検査陽性者」の入力、報告が求められます。HER-SYS 利用方法については下記簡易マニュアルと、オンライン説明会が開催される予定です。

地域の医療機関向けマニュアルの送付とオンライン説明会開催のご案内について（HER-SYS 関係）

https://www.sendai.miyagi.med.or.jp/uploads/2020/10/201020_38_1.pdf

HER-SYS 簡易操作マニュアル　帰国者接触者外来用

https://www.sendai.miyagi.med.or.jp/uploads/2020/10/201020_38_2_HER-SYS-manual.pdf

オンライン説明会の日程

【第１回】１０月２１日（水）１４：００～１４：４５
【第２回】１０月２２日（木）１４：００～１４：４５
【第３回】１０月２８日（水）１４：００～１４：４５
【第４回】１０月２９日（木）１４：００～１４：４５

※ 各回とも、説明内容は同様です。アクセス方法は上記ページ、または事務局へお問い合わせください。

G-MIS について

厚労省、内閣官房 IT 室で構築した全国の指定医療機関から**病院の稼働状況、病床や医療スタッフの状況、医療機器や医療資材の確保状況**を一元的に把握し、**情報を公開**するとともに**医療提供体制を確保**するためのシステム「医療機関等情報支援システム」です。現在、**次のインフルエンザ流行に備えた体制として、都道府県が指定**した「診療・検査医療機関（仮称）」について、各医療機関または医師会などのとりまとめ団体が、**診察室数、診察時間、受診患者数**や**衣料資材の在庫状況**、さらには PPE 等の**緊急配布要請**などの報告が要請されていますが、こちらも宮城県では準備中です。

発熱外来診療体制確保支援補助金について

上記、仙台市の発熱対応体制づくりや支援金とは別の、国による制度です。**都道府県の指定**を受けた医療機関が、**発熱患者等を受け入れる体制**をとった場合に**費用を補助**するもので、受け入れ態勢をとったものの患者さんが受診しなかった場合に、**確保枠に満たなかった人数に応じて**補助金が支払われます。下記通知はページ数が多いのですが、具体例がいくつも示されており、今回は個々に要約するより原本が理解しやすいと思われます。ぜひご参照ください。

201013_季節性インフルエンザ、COVID-19 流行を踏まえた発熱患者受け入れ体制（ 診療・検査医療機関） について（日医）

https://www.sendai.miyagi.med.or.jp/uploads/2020/10/201020_38_3.pdf

201014_令和２ 年度インフルエンザ流行期に備えた発熱患者の外来診療・検査体制確保事業及び電話相談体制整備事業のご案内について（日医）

https://www.sendai.miyagi.med.or.jp/uploads/2020/10/201020_38_4.pdf

初回の登録医療機関申請に時間がなかったため、仙台市では 10 月初めの時点で上記「**発熱等の紹介協力医療機関**」と「行政検査としての**ＰＣＲ等検査協力医療機関**」をまず登録申請し、現在は県の指定通知を待っている状況です。今後の追加申請については、前記仙台市による「発熱等の紹介協力医療機関」のアンケート再実施の結果も踏まえ、**医師会より**未登録の医療機関へ意向調査を検討中です。

（担当；福壽岳雄）

仙台市医師会へのご意見・ご質問等は FAX、メールでお願いいたします。

FAX：022-267-5193　　メール：sen-ishi@sendai.miyagi.med.or.jp